

## ■視察報告

- ・武蔵野市緑の基本計画の改定に向けて、公園の活用等の参考となる事例について視察を実施しました。視察の概要は下記の通りです。

- 日時 : 平成 29 年 10 月 23 日(月) 10:45~17:15
- 視察場所 : 1) 都立駒沢オリンピック公園(世田谷区駒沢公園 1-1-2)  
2) 西東京いこいの森公園(西東京市緑町 3-2)
- 出席者 : 喜内委員、小松委員、鈴木委員、曾田委員、平田委員(五十音順)
- 事務局 : 武蔵野市緑のまち推進課 関口課長、水井係長、加藤主任  
株式会社総合設計研究所

### ●視察の内容

#### 1) 都立公園で初めての民設民営のレストランについて：都立駒沢オリンピック公園

- ・現地にて、市担当より事例の説明を行った。民設民営のレストランの見学、従来の公園施設の設置との違い、共同事業者の公益財団法人東京都公園協会(以下公園協会)と民間事業者の運営・役割、建物の権利などについて確認した。

##### 【概要】

- 都立公園で初めて、レストランのデザイン・建築から運営までを民間事業者が行った事例
- 民間事業者が店舗建物の建築とレストラン運営に係る業務を、公園協会が発災時の支援活動を行う。
- レストランの収益の一部は、公園の防災機能の強化や魅力向上のために活用されている。

#### 2) 市民協働と指定管理者制度の導入について：西東京いこいの森公園

- ・西東京市の公園緑地行政、指定管理者による事業の内容や成果についてレクチャーを受け、質疑応答を行った。

##### 【概要】

- 約 50 箇所の公園・緑地の管理に指定管理者制度を導入
  - ・市域を 6 つのエリアに分け、その内 1 つのエリアの公園・緑地約 50 箇所について指定管理者制度を活用し、西東京いこいの森公園を核に周辺エリアの公園・緑地を維持管理している。
  - ・指定管理者は、NPO 法人、造園会社でパートナーを組み、ソフト・ハード両面についてサービスを分担し実施している。
- 市内の公園緑地での主な取組み
  - ・公園に対する苦情・要望について意見交換を行う青空懇談会を実施している。公園実態調査や公園配置計画などを住民と市の協働で取り組んでいる。

● 駒沢オリンピック公園内のレストランの視察



・ 視察の様子



・ 民設民営によって整備された公園の緑と調和した建物とプランター等



・ 公園の歩道に沿って、オープンテラスが設けられている。



・ 屋外テラスでは月に2回ファーマーズマーケットが開催されている。



・ 公園の緑と調和したレストラン内部。親子連れや犬の散歩での立ち寄りが見られる。

●西東京いこいの森公園の視察



・西東京市の公園緑地行政、いこいの森公園での事業内容などについてレクチャーしていただいた。



・質疑応答の様子。指定管理者を導入したエリアやイベントの運営などについて質疑・意見交換



・園内を歩きながら見学し、イベント時の様子などについて担当の方からうかがう。



・既設のスケート施設。指定管理者制度を導入後、スケートボード教室やドッグランなどに活用されている。



・BBQ コーナー(機材持ち込みエリア)。この場所の他に機材をレンタルできる BBQ エリアを設置